

個別施策Ⅳ－（２）

犯罪や消費者被害を防止する

重要業績評価指標（KPI）

指標名	単位	実績値					目標値
		計画策定時	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
市と関係団体による防犯活動数【年間】	回	13	15	33			22
消費生活相談において消費者自らが相手方と交渉できるよう助言した件数の割合	%	75	77	81			82

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

●警察や平塚市防犯協会と連携し、防犯キャンペーンなどの地域安全運動を13回、防犯教室を3回実施したほか、「地域見守り花植え活動」を平塚市防犯協会17地区で実施しました。また、自治会等から移管を受けた防犯街路灯をすべてLED化し、犯罪が起きにくい地域づくりを進めました。

●消費者啓発講座等の開催や関係機関と連携した消費者啓発活動を通じて、消費者被害の未然防止を図るとともに、消費者自らが相手方と交渉できるよう消費生活相談員が助言することで、消費者トラブルの救済を図りました。

【消費者啓発講座等30回6,321人、消費生活相談2,641件(新規2,060件、継続581件)、助言1,677件、相談員の斡旋によるトラブル解決98件】

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
<p>●窃盗犯対策を中心とした防犯活動を継続するとともに、犯罪抑止への効果が期待できる防犯設備を整備・充実する必要があります。</p> <p>●消費生活相談員の対応力向上を図り、多様化、複雑化する消費生活相談に的確に対応していく必要があります。</p>	<p>●市民の防犯意識の高揚や地域防犯力の向上を図るため、防犯協会等の関係団体と連携し、防犯キャンペーンなどの地域安全運動を展開します。また、防犯街路灯の設置を進めるとともに、自治会等による防犯カメラの設置を支援します。</p> <p>●消費者被害の未然防止のため、消費者啓発講座等の開催や関係機関と連携して消費者啓発活動を実施するとともに、新たに学生等若年層を対象とした講座を開催します。また、消費生活相談員の研修機会を確保し、資質向上を図ります。</p>
関連する【取組】と（事業）	
<p>【犯罪が起きにくい環境づくり】（防犯対策推進事業）（防犯設備整備事業）</p> <p>【安全な消費生活の推進】（安全で豊かな消費生活推進事業）</p>	